

(様式3)

事業所名 グループホーム愛ランドわたうち

ユニット名 あじさい・ひまわり

作成日: 令和 6年 3月31日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	利用者の有する力を把握できていない面も多くなる。	利用者の特性に応じて役割を与えるなど生き生きと過ごしてもらう方法をユニット内で話し合い実践していく。	現時点で手伝っていただいている事柄以外でも出来そうな事など職員間で話して実際に一緒にやってみる。また、その結果がどうだったかを話し合い記録として残していく。	6ヶ月
2	(14)	利用者の尊厳やプライバシーを損なわないように声掛けに注意しているが、その時の状況によってはプライバシーの意識が掛けた声掛けや対応が出てしまうことがあるのが現状。	プライバシーへの意識を高め、一人ひとりの人格を尊重した声掛けや対応をしていく。	言葉使いや声掛けの研修を行う。又、意識の低い言葉や対応が出てしまうのか原因を突き止め、ユニットのミーティング等で対応の仕方や関わり方を話し合い改善をしていく。	6ヶ月
3	2	ボランティアの受け入れを今年から開始したが、施設内でコロナウイルス等感染症の為、延期になってしまっている。	ボランティアの受け入れ再開。地域の他事業所や学校、保育園等と情報交換を行い、互いに交流・参加出来る機会を作る。	地区の行事等を地区の会報や地域の方から情報を収集し参加を実施する。前もって日程を把握している場合は勤務等調整し柔軟に対応できるようにする。地元の学校や保育園の受け入れは本部とも話し合い受け入れできるよう検討していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月